

グループホーム正邦苑城田 運営推進会議報告書

1. 日時 平成24年 5月 23日 (水) 14:30 ~ 15:30
2. 場所 グループホーム正邦苑城田会議室
3. 参加者 家族 5名、地域包括支援センター職員 1名、市職員 1名、  
介護相談員 2名、苑長、主任 2名、副主任 3名、
4. 議題 (1) 自己紹介、運営推進会議についての説明  
(2) 4・5月の活動報告と6・7月の活動予定  
(3) 職員へのアンケートの集計結果について  
(4) 意見交換と質疑応答
5. 議事の経過の概要及び内容
  - (1) 出席者の自己紹介、運営推進会議の詳細について説明する。
  - (2) 4・5月の活動報告と6・7月の活動予定
    - ・ 4・5月に行った行事の報告に写真をふまえて報告する。
    - ・ 6・7月の行事予定を報告する。
  - (3) 職員へのアンケートの集計結果について
    - ・ 多くのアンケートの回答に「家庭的な○○」という言葉が含まれていました。先日の研修会で「家庭的な○○って？」についてグループワークを行い、再度現在の支援についてみつめる機会となりました。入居者自身を知り、お互いの信頼関係を築いていくことにより、ユニット内が親しみのある空間となり、「家庭的な○○」を創り出せると思います。「家庭的」というあいまいな表現をカタチにしていくことが私たちの役割だと思いますので、入居者を知るところから意識して取り組んでいきます。
  - (4) 意見交換と質疑応答
    - (苑) サービス付高齢者住宅を建設中で秋には完成します。
    - (市職員) 行事などは各ユニットで行っているのですね？
    - (苑) 各ユニットで行っているものと、デイサービスの利用者も一緒になって合同で行う行事もあります。
    - (介護相談員) 新しい施設ができることは、心強く嬉しいニュースです。行事報告がカラーで分かりやすく伝わります。各ユニット単位で自分達に合った環境で、いろんな行事に取り組んでいて、外部との接触も考えられているので活動的で驚いています。
    - (苑) 写真については、ご家族の理解を頂き掲示させて頂いています。
    - (市職員) 苑として、積極的に取り組んでいることは何ですか？
    - (苑) 外に出る機会を積極的に作っています。
    - (介護相談員) 入居者の笑顔は職員の態度からも引き出されるので、入居者への何気ない配慮も忘れずにしてほしいと思います。